



## 編集雑記

農産物の価格が国際市場で高騰し、アフリカを中心に餓死寸前の人々が激増している。81カ国を支援している世界食糧計画(WFP)によると飢餓に喘ぐ人々は過去最多の3億2300万人に急増した。国連児童基金(ユニセフ)は少なくとも1360万人の5歳未満児が栄養不足による重度の衰弱状態に陥っていると警鐘を鳴らしている。

食料の生産・供給は早魃や大型台風などの異常気象、新型コロナウイルスの感染拡大、ロシアのウクライナ侵攻などで未曾有の停滞を強いられた。ロシアとウクライナは世界の小麦輸出の約3割を占めている。戦火でウクライナの農地は破壊され、春の作付けができなかった。黒海沿岸の港湾封鎖によって穀物や肥料の輸出も妨げられている。

政治経済学者で社会運動家でもあるスーザン・ジョージが1976年に発刊した『なぜ世界の半分が飢えるのか』は世界的なベストセラーになった。わたしは彼女の歴史的労作で開発途上国における食料危機の構造を理解した。弱肉強食を助長する新自由主義のグローバル化は時代を超えて富める国と貧しき国の格差を拡大している。

飽食と飢餓は食料問題における格差の象徴だ。食料を持たざる者は食料を持つ者に否応なく支配される。食料自給率が史上最低の37%に下落した日本も国際的な支配—被支配関係の例外ではないとわたしは思う。世界貿易機関(WTO)を新自由主義の牙城と見做すスーザン・ジョージは絶望的な状況のなかでも「もうひとつの世界は可能だ」と希望の種を蒔いている。(高倉)

### 給排水・衛生・環境設備の総合誌

月刊「コア」第391号

令和4年6月10日発行 定価1,000円(税別)

発行編集人 高倉克也

印刷所 (株)日本設備工業新聞社出版事業部

発行所 〒150-0031東京都渋谷区桜丘町10-13

(野元第1ビル)(株)日本設備工業新聞社

TEL (03) 3496-4774(代)

FAX (03) 3464-1884

## 既刊案内 (特集・主要記事)

### [4月号]

◎「シリーズ 次代を担う衛生・環境工学者 No.65」山梨大学大学院総合研究部工学域 国際流域環境研究センター 土木環境工学学科教授 遠山 忠氏を訪ねて ウキクサや微細藻類の機能を活用し環境・エネルギー・資源にかかわる問題の解決に挑戦…水道ネットワーク通信 有村源介 ◎「瀬戸内海環境保全基本計画」の変更の閣議決定について(お知らせ)…環境省 ◎令和2年度における浄化槽の設置状況等について…国土交通省・環境省◎水道事業における耐震化の状況(令和2年度)…厚生労働省◎東京湾再生官民連携フォーラムから政策提案がありました～官民連携による取組を進めています!～…国土交通省 ◎世界に誇る日本の中堅・中小建設企業の技術を紹介!…国土交通省 ◎令和3年度管工事・電気通信工事・造園施工管理技術検定(1級・2級)「第一次検定(2級後期)」及び「第二次検定」合格者の発表…国土交通省 ◎令和4年度予算案における環境保全経費の概要について…環境省 ◎「明日への道標」君死にたもうことなかれ—与謝野晶子と日露戦争—…(株)日本設備工業新聞社 代表取締役社長 高倉克也 ◎「東京見て歩き」北の丸公園近辺を歩く…(一社)スマート水道推進協会会長・(株)日本設備工業新聞社顧問 坂本弘道 ◎「特別連載」平成を偲ぶパロディ狂歌集(36)—平成一人百首 世相⑥(全7首)…弁護士 野平大魚◎「ひとり戯事」疾風勁草…香り藻岩 ◎建築着工統計(2022年1月)…国土交通省 ◎エッセイ 西村修一、新田純子

### [5月号]

◎「シリーズ 次代を担う衛生・環境工学者 No.66」国立保健医療科学院 生活環境研究部水管理研究領域 主任研究官三好 太郎氏を訪ねて膜技術の原点を見つめ直し現場の課題解決に貢献する…水道ネットワーク通信・有村源介 ◎住宅団地再生の取組を後押し!～「住宅団地再生の手引き」の公表～…国土交通省 ◎現場での流域治水の深化を目指します～地域での多様な取組に繋げよう!1級水系で「見える化」～…国土交通省 ◎第24回日本水大賞の各賞を決定～水循環の健全化に貢献する様々な活動から特に優れたものを表彰～…日本水大賞委員会 ◎直轄工事の工事基本情報を国土交通データプラットフォーム上において表示開始～検索・表示機能の拡充、海しる、国土数値情報等との連携拡充も…国土交通省 ◎インフラ分野のDXアクションプランの策定～令和4年を「挑戦の年」としてDXによる変革に果敢に取り組みます～…国土交通省 ◎公共事業労務費調査における社会保険加入状況調査結果の公表…国土交通省 ◎「マンションの管理の適正化の推進に関する法律第5条の3に基づくマンションの管理計画認定に関する事務ガイドライン」を策定しました…国土交通省◎「社長インタビュー」前澤工業株式会社 社長宮川多正氏に聞く水インフラの守り手として貢献 総合力で上下水道の持続性を支える ◎「明日への道標」良心に反することは—アインシュタインの後継—…(株)日本設備工業新聞社 代表取締役社長 高倉克也 ◎「東京見て歩き(100)」桜と片栗の花を求めて…(一社)スマート水道推進協会会長・(株)日本設備工業新聞社顧問 坂本弘道 ◎「特別連載」平成を偲ぶパロディ狂歌集(37)—平成一人百首 世相⑦(全7首)…弁護士 野平大魚◎IDEフォトエッセイNo.1 いでこうじ ◎建築着工統計(2022年2月)…国土交通省 ◎エッセイ 西村修一、新田純子